

2022年12月7日
株式会社シャノン
ニュースリリース

「vibit CMS Neo」および「SHANON MARKETING PLATFORM」 が一般社団法人テレコムサービス協会様にて採用されました。

株式会社シャノン(本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 健一郎、証券コード：3976、以下シャノン)は、一般社団法人テレコムサービス協会様(会長 北岡 隆之)にて、シャノンの「vibit CMS Neo」、「SHANON MARKETING PLATFORM (以下、SMP)」を採用いただいたことを発表いたします。

一般社団法人テレコムサービス協会様は、モバイルファースト時代に最適なウェブサイト構築を実現するために、見たまま簡単にページが作成・更新でき、かつ高いセキュリティ技術をもった「vibit CMS Neo」を導入され、新しいウェブサイト上でのタイムリーな情報発信をスタートされました。(テレコムサービス協会様 Web サイト <https://www.telesa.or.jp/>)

さらには、セミナー業務の効率化やデータの一元管理もあわせて実現するために国産マーケティングオートメーションの「SHANON MARKETING PLATFORM」もあわせてご採用いただきます。

これによりシャノンは、マーケティング活動に欠かせないウェブサイトに加えて、セミナー業務やデータの一元管理までを統合的にご支援させていただくことになりました。

■一般社団法人テレコムサービス協会について

テレコムサービス協会は、業界4団体の統合により1994年に設立された団体です。情報通信ネットワーク社会構築のための重要な担い手として、「多様な情報通信サービスの創出」、「健全な競争市場の発展」および「安全・安心なネットワーク社会の実現」を活動目標とし、事業者のビジネスに貢献するとともに消費者の利益と地域社会の発展及び公共の福祉に資することを目的としています。近年は企業活動を取り巻く環境の急速な変化を背景に、セミナーの開催にも力を入れ、さらに全国の支部やさまざまな委員会活動も活発に行っています。

■株式会社シャノンについて

シャノンは、クラウドテクノロジーをコアに、企業のマーケティング課題を解決する製品・ソリューション・サービスを提供しています。デジタルとアナログを組み合わせるデジアナマーケティングなどを実現し、イベント、セミナー、マーケティングオートメーション、CMS、アドテクノロジー、メタバースまで提供するシャノンのマーケティングクラウドは、金融、IT・通信、製造業から公共機関まで業種を問わず、大規模から中規模まで多様なシーンでご利用いただいています。

| | |
|-------|---|
| 社名商号 | 株式会社シャノン（英文：SHANON Inc.） |
| 証券コード | 3976（東証グロース） |
| 代表者 | 代表取締役社長 中村 健一郎（なかむら けんいちろう） |
| 所在地 | 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 4 階 |
| 事業内容 | クラウド型マーケティングソリューションの企画・開発・販売・サポート マーケティングにかかわるコンサルティングおよびサービスの提供 |
| URL | https://www.shanon.co.jp/ |

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社シャノン マーケティング部
E-mail：marketing@shanon.co.jp